

事務事業名		中野市女性団体連絡協議会事務局		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策			部・局	教育委員会事務局
	政策			課・室	中央公民館
	施策			係	
予算体系	会計	団体事務局事務		内線電話	344
	款	—	***	実施計画	
	項	—	***	—	
	目	—	***	実施期間	
				合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	加盟女性団体	社会活動への参画を推進できる。	
現状・課題	加盟団体数の減少		
市が行う理由及びその根拠	その他	社会教育法	
事務事業概要	団体事業運営・庶務等の業務を補助する。		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	「婦人のつどい」の開催		1回
	研修視察		1回
	女性団体研修会への参加協力		1回

事務事業インパクトコスト	項目		単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円			
補正予算		円				—
合計		円		0	0	0
決算（見込）額 A			円			—
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	市債	円				
	その他特定財源	円				
H29は予算額	一般財源	円		0	0	0
正規職員数			人	0.20	0.20	0.20
人件費 B			円	1,322,200	1,321,400	1,321,400
総事業費 A+B			円	1,322,200	1,321,400	1,321,400
市民1人当たりコスト			円	30	30	30

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
婦人のつどい参加人数		維持	目標	30	人	30	人	30	人
			成果	30	人	30	人	—	
研修視察参加人数		維持	目標	20	人	20	人	20	人
			成果	20	人	20	人	—	
成果指標と目標値の設定理由	本年も、各種事業を実施して参加者の増を図ることが、団体相互の協調と連携した課題の解決につながるため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	引き続き団体相互の強調を図り、共通の活動や問題について研究協議し、連携して課題解決に取り組んでいきたい。						

